

令和7年度 第2回江見小学校「学校運営協議会」議事録

期日 : 令和7年11月10日(月)

場所 : 江見小学校会議室

出席者 : 花戸祥浩、波々伯部かおり、石井 正子、鈴木正彦、浜崎千尋、高橋徹
波々伯部邦夫、川名洋右、長幡みゆき、鈴木義徳、佐藤香織

記録 : 佐藤香織

1 開 会

2 学校長挨拶

- ・感謝 本会に参加していただいたこと。
日頃の本校へのご協力とご支援について
- ・日程説明

3 授業参観 10:25～11:10

- ・1年生から6年生までの授業を参観した。

4 説明 パワーポイントを活用して説明

- (1) 児童及び学校の様子について【別紙参照】
- (2) 前期学校評価結果について 【別紙参照】
- (3) その他

PTAの意思確認書や規約改正について

5 質疑応答

前回の会議での質問の回答

- ・学校の備蓄について
学校にある備蓄は避難してきた地域の方用なのか？
江見小学校の子ども達は使用できないのか？
← 市役所の危機管理課より
学校は避難所であり、その学校に避難してきた方が使用可。
被災してきた地域の方も、江見小の子ども達も、職員も使用可。
備蓄が減ったり、なくなったりした場合は、市が補充するので大丈夫。

質問

- ・PTAが自由参加となったが、0人となった場合はどうするのか？
← PTA存続について前年度の本部役員会で検討する。
規約に記載してある。
- ・PTA参加人数が、1人の場合は、その本人がPTA会長になるのか？
← その年々の前年度の本部役員で検討する。
合わなければ、その都度変えていく。

- ・PTA加入のメリットがあれば、会員になる人は増える。

PTA加入のメリットをアピールすると良い。

- ・PTAは何のために行うのか？という意識が大事

- ・学校便りに子どもの様子が記載されていたので良い。

いじめについても報告があったが、先生方がきめ細かく見ている証拠である。

きめ細かく見る姿勢が大事である。

いじめについて情報提供していただいたことは、学校運営協議会のメンバーで実態を理解し見守る姿勢が大切である。

今回の資料が白黒だが、印刷はカラーにしてほしいが、費用の問題があるからしょうがないところである。

地域にイノシシやキョンが出ている。

草が隠れ場所になるため、子どもを守るために草刈りは定期的に行う必要がある。

- ・今年度、通知票を面談を通して配付したことは、とても良い。

子どもの様子を担任の先生から詳しく聞くことができ、子どものことがとてもよくわかって、ありがたい。

通知票での子どもの様子は2・3行でしか表記されていない。

この良い取り組みについて、アピールした方が良い。

授業参観をしたが、手遊びをしたり、集中を欠いていたクラスがあった。

授業のスピードに子どもがついていけない子がいた。

書く・話す・聞くのめりはりをつける必要があるクラスがあった。

学力の定着が心配。

自学や宿題（プリントは間違えたままなのか？）の在り方について聞きたい。

学校の授業と自学と宿題について伺いたい。

← 授業については、子どもをよく見て指導を徹底する必要がある。

宿題は、定着を図るための復習や、音読などの予習がある。

宿題は、プリントなどの誤答については、授業の隙間時間や休み時間に間違い直しを行い、定着を図っている。

自学は、家庭学習の手引きを更なる活用を促す。

- ・不審者避難訓練は、次年度は早めに行う必要がある。

← 次年度は、1学期中に行うよう検討する。

- ・今年度、水難事故があった。
水の怖さについては、職業上よく理解しているため指導する機会があるなら、協力する。
← ありがとうございます。
安心安全、命の指導は一番大切である。
重要視している。
学校・家庭、皆で連携して行う。
- ・市内のある学校では、予算の関係で、ピアノの調律を削るという話を聞いた。
可能ならば削ってほしくない。
← 市教委回答
ピアノの調律を削る件については、把握していないが、市は財政難であることは承知している。
- ・ピアノの調律は子どもたちにとって大事なことであるため、優先してほしい。
← 市教委回答
この件について、市教委に持ち帰り、情報共有する。
- ・鴨川認定こども園が閉園する影響が、江見小にもあるのではないかと？
何か知っていたら教えてほしい。
← 鴨川認定こども園は令和8年度に閉園となる。
沿岸に近く、特にゆり棟は川沿いに立地しており、洪水による被害が想定される。
災害が発生した際、園児を安全に避難させるには困難が予想されるため。
鴨川認定こども園の受け皿は、江見認定こども園となる。
きょうだい関係で、もしかしたら江見小学校に転入する可能性がある。

6 連絡事項

・会議開催予定（学校の年間行事予定）について

回	月日	内容
3	令和8年 2月27日（金）	・今年度の成果と課題、次年度に向けて

7 閉 会

★閉会後、給食試食

参加者：波々伯部かおり、石井 正子、鈴木正彦、浜崎千尋、高橋徹、波々伯部邦夫、川名洋右、鈴木義徳、佐藤香織